

組織目標評価報告書（平成27年度）

部局名： **若手研究者キャリア支援センター**

部局長名： **阿部 宏史**

目 標	目標の達成状況(成果)及び新たに生じた課題への取組 (部局での検証とそれに対する取組)
<p>①教育領域</p> <p>①-1 目標 講義・セミナー、講演会・企業との交流会、個別面談・ドクター・キャリア相談及びインターンシップで構成されたキャリア支援プログラムの実施により、ポストドクター及び博士後期課程等学生へのキャリア支援のさらなる充実を図ると共に、プログラム登録者(養成開始者)を増やす。</p> <p>①-2 目標とする(重要視する)客観的指標 講義・セミナー、講演会・企業との交流会等の実施状況、プログラム登録者(養成開始者)数の推移</p>	<p>自己評価</p> <p>講義・セミナー、講演会・企業との交流会、個別面談・ドクター・キャリア相談及び長期インターンシップで構成されたキャリア支援プログラム「ドクター・キャリアサポート・プログラム」により、ポストドクター及び博士後期課程等学生へのキャリア支援のさらなる充実を図った。講義については、「実践的博士人材特論Ⅰ(前期)・Ⅱ(後期)」及び「ビジネス英語Ⅰ(前期)・Ⅱ(後期)」の計4科目を開講し、博士後期課程等学生への単位認定も行った。セミナーについては、業界研究、就職活動及び人間力涵養をテーマに通年で20回開講した。その他、男女共同参画室や附属図書館、医歯薬学総合研究科の学内関係組織と共催セミナーを開講した。講演会については、プログラムの学内外への周知と教員の意識改革及びドクター人材の産業界への活用の促進を目的に、前期1回、後期1回開催した。後期の開催では、これまでのプログラムの成果報告と事業継続及びインターンシップ報告を行った。どちらの回も学長参画の下、全学を挙げた取組とし、前期の会はこれまでで最多の163名の参加があった。企業との交流会については、前期2回開催した。合同会社説明会の企業は、1回目15社、2回目11社を招聘した。また、2回目の開催では、ポストドクター6名、博士課程学生6名によるプレゼンテーション及びポスターセッションを行い、自身の研究内容をアピールした。その他、企業研究バスツアーを後期1回、企業人との交流の場「D-café」を前期2回、後期1回開催した。面談・相談業務については、センターの他、理・環境理工・農学部・資源植物科学研究所の4部局にキャリア相談拠点を設置し、定期的に対応した。その他、センターの活動状況や支援内容、博士人材の活躍状況、5年間の事業のあゆみなどを掲載した情報誌「Bridge D. Future」を2刊発行し、ポストドクター・学生・教員に幅広く配付、周知することで、プログラム登録者増や教員への意識啓発を図ることができた。インターンシップについては、これまでで最多のポストドクター14名、博士後期課程学生2名を企業等に派遣し、うち10名がインターンシップ先企業に就職した。また、プログラム登録者(養成開始者)については、単年度52名(PD37名、DC15名)の登録があり、うち26名(PD14名、DC12名)の養成を開始した。以上により、キャリア支援のさらなる充実を図ると共に、プログラム登録者(養成開始者)を着実に増やすことができた。</p>
<p>②研究領域</p> <p>②-1 目標</p> <p>②-2 目標とする(重要視する)客観的指標</p>	<p>自己評価</p>
<p>③社会貢献(診療を含む)領域</p> <p>③-1 目標</p> <p>③-2 目標とする(重要視する)客観的指標</p>	<p>自己評価</p>
<p>④センター業務</p> <p>④-1 目標 1)各研究科等と連携して、文部科学省補助事業である「ポストドクター・キャリア開発事業」を着実に実施する。 2)本事業終了後もポストドクター及び博士後期課程等学生のキャリア支援を継続実施するための基盤を構築する。</p> <p>④-2 目標とする(重要視する)客観的指標 「ポストドクター・キャリア開発事業」実施状況</p>	<p>自己評価</p> <p>1)「ポストドクター・キャリア開発事業」については、各研究科等との連携して、センター機能を充実させ、講義、セミナー、講演会・企業との交流会、個別面談・ドクター・キャリア相談及び長期インターンシップで構成されたキャリア開発支援システムを実施した。その他に、教員への意識啓発活動、学内関係組織や学会との連携、企業への啓発活動など行い、事業計画書に記載の項目及び内容を着実に実施した。長期インターンシップ派遣者数は目標値10名に対して14名、企業等への就職者数は目標値5名に対して10名であり、それぞれ目標値を超過達成した。 2)本事業終了後、キャリア開発センター、学生支援センターとの統合後の新組織である学生総合支援センター キャリア支援部門において、ポストドクター及び博士後期課程等学生のキャリア支援を継続実施することとし、長期インターンシップや講義・セミナー、講演会・企業との交流会、キャリア相談、他機関との連携など具体的な支援内容を決定した。</p>
<p>【総括記述欄】</p> <p>※管理・運営面についても検証した上で、今年度の達成状況を総括し、次年度に向けた改善点を記載してください。 ポストドクター・キャリア開発事業については、長期インターンシップ派遣及び企業等への就職者数について、単年度で目標値を超過達成したこともあり、次年度の最終評価につなげることができた。本事業終了後もこれまで同様に、各研究科等と連携の上、学生総合支援センター キャリア支援部門において、新体制の下、教員2名を中心にポストドクターや博士後期課程等学生へのキャリア支援を継続実施していく予定である。</p>	